

since 1885

Georg Friedrich Händel

Messiah

FUKUOKA JO GAKUIN

2012.12.23 日・祝



Hallelujah! for the Lord God omnipotent reigneth.
The Kingdom of this world is become the Kingdom of our Lord,
and of His Christ: and He shall reign for ever and ever.
King of Kings, and Lord of Lords. Hallelujah!
— [Revelation 19:6 11:15 19:16].

福岡女学院創立127周年記念
クリスマスコンサート「第30回 メサイア」

会場 / アクロス福岡シンフォニーホール
開場 / 16:00 開演 / 16:30

● チケット / 3,000円【全席自由席】

指揮 / 下野 竜也
ソリスト / 阿部 葉子 [ソプラノ]
栗林 朋子 [メゾ・ソプラノ]
望月 哲也 [テノール]
加来 徹 [バリトン]

合唱 / 福岡女学院合唱団
西南シャントウール
九大コールアカデミー 他

管弦楽 / 福岡女学院メサイアオーケストラ
コンサートマスター / 山本 友重
プログラム / 「メサイア」より
第1部全曲、第2部、第3部より抜粋

チケットぴあ Pコード:180-309

ローソンチケット Lコード:89967

アクロス福岡チケットセンター(2階) Tel.092-725-9112

福岡女学院

主催 / 学校法人 福岡女学院 TEL:092-581-1492(本部総務課) <http://www.fukujo.ac.jp/messiah/>

後援 / 福岡市・福岡市教育委員会、春日市教育委員会、大野城市教育委員会、朝日新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社

福岡女学院創立127周年記念
クリスマスコンサート
「第30回 メサイア」

Georg Friedrich Händel
Messiah

FUKUOKA JO GAKUIN



(C)Naoya Yamaguchi

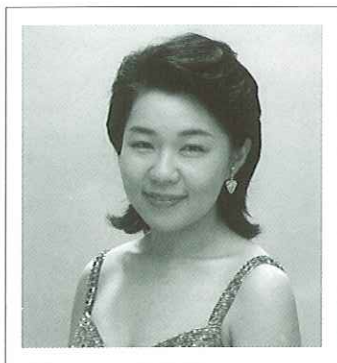
指揮 | 下野 竜也

1969年鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール<指揮>優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年プザンソン国際青年指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴び、以降、国際的な活動を展開。国内の主要オーケストラに定期的に招かれる一方、海外においても、ローマ・サン・チェチャーリア管、ミラノ・ヴェルディ響、ストラスブルール、ボルドー管、ロワール管、ウィーン室内管、カンヌPACA管、チェコフィルハーモニー管、シュツットガルト放送響、南西ドイツフィルコンスタンツなど次々と客演を重ねている。2006年に読売日本交響楽団の初代正指揮者に迎えられ、ヒンデミットとドヴォルジャークを軸としつつ新作初演まで取り組む意欲的な姿勢とプログラム構成には特に定評がある。2011年には広島ウインドオーケストラ音楽監督に就任。2007年からは上野学園大学音楽学部教授も務めるなど後進の指導にも情熱を注いでいる。これまでに、2002年出光音楽賞、渡邊曉雄音楽基金音楽賞、2006年第17回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2007年第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞などを受賞。



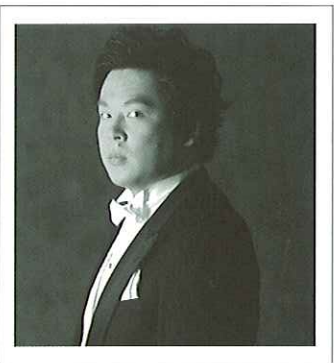
ソプラノ | 阿部 葉子

福岡市出身。福岡女学院幼稚園、中学校、高等学校音楽科卒業。東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科オペラ修了。在学中、芸大メサイアのソリストとして出演する。NHK洋楽オーディション合格。宗教曲のソリストとして2010年、東京芸術劇場で東京フィルハーモニーと「ミサ・ソレムニス」で共演の他「三木稔レクイエム」混声改訂版本邦初演を演奏する。近年海外では、2006年ブラハエステート劇場で「モーツァルト・レクイエム」にソロとオペラガラに出演。2009年ウィーン楽友協会黄金のホールで「ブ람ス・ドイツレクイエム」にソロ出演。2011年ドイツ・ライブチヒのゲヴェントハウス大ホールにて「第九」にソリスト出演し、同ホールで日本の歌を披露しスタンディングオベーションとなる。来年11月には、ヴェルディ生誕200年記念公演としてイタリア・パロマ王立オペラ劇場にて「ヴェルディ・レクイエム」のソリストに出演予定。二期会会員。



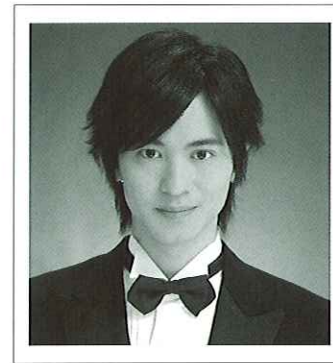
メゾ・ソプラノ | 栗林 朋子

東京芸術大学卒業、同大学院修士課程(独唱専攻)修了。第1回藤沢オペラコンクール奨励賞受賞。第63回日本音楽コンクール第1位入賞、および、木下賞、増沢賞受賞。第7回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。この受賞によりベルリンに留学。オペラには、モーツァルト《魔笛》などのほか、新国立劇場小劇場オペラシリーズ、グルック《オルフェオとエウリディーチェ》にオルフェオ役で出演、好評を博す。二期会50周年記念公演、ヴェルディ《ファルスタッフ》オペンバック《ホフマン物語》に出演。コンサートには、ソロリサイタルをはじめ、ベートーヴェン「第九」、マーラー「復活」、「千人の交響曲」のほか、バッハ、ヘンデル、などの宗教音楽のソロでは定評がある。現在、桐朋学園芸術短期大学、フェリス女学院大学、各非常勤講師。二期会会員。



テノール | 望月 哲也

東京都出身。東京芸術大学および同大学大学院修了。二期会オペラスタジオ第43期マスタークラス修了。文化庁新進芸術家海外留学制度研修員としてウィーンに留学。オペラでは《魔笛》《ドン・ジョヴァンニ》等多数出演し高評を得る。二期会とハンブルク国立歌劇場の共同制作を始めとして海外歌劇場とのプロダクションも数多い。近年は新国立劇場での公演も多く、今シーズンはオープニングの《ピーター・グライムス》、《タンホイザー》《魔笛》《夜又が池》(世界初演)に出演。宗教曲でも評価は高く、ヘンデル《メサイア》や、バッハ《マタイ受難曲》をはじめ、そのレパートリーは30作品以上にもわたる。09年3月より王子ホールで《Wanderer-旅人》リサイタルシリーズを開始。毎回異なったテーマによるプログラムは好評を博している。マイスターミュージックより「イタリア古典歌曲集」「R.シュトラウス歌曲集」等のアルバムをリリース。08年3月にはポーランドでヨーロッパデビューし、ヨーロッパでの活動の場を広げている。鈴木寛一、A.ポーラ、E.ヘフリガー、M.フライスラー、W.ムーアの各氏に師事。二期会会員、聖徳大学講師。



バリトン | 加来 徹

福岡県出身。私立泰星高校卒業(現、上智福岡高校)。東京芸術大学卒業後、同大学院を首席で修了。同声会賞、アカンサス賞受賞。武藤舞奨学金を受け、ウィーンにて研修を受ける。第55期二期会研修所マスタークラスを総代にて修了。最優秀賞、および川崎静子賞を受ける。第20回友愛ドイツリートコンクール第2位。併せて、日本歌曲賞、日本R.シュトラウス協会賞を受賞。第58回藝大メサイアのソリストを始めとして、数々のコンサートのソリストを務め、九州交響楽団、神奈川フィルなどと共演している。また歌曲中心のリサイタルも定期的に開催している。オペラではモーツァルトの《コシ・ファン・トゥッテ》でデビュー。《ドン・ジョヴァンニ》《フィガロの結婚》を始め多くの作品を演じている。鈴木雅明指揮するバッハ・コレギウム・ジャパンの声楽メンバーとして録音にも参加している。声楽を福岡敬晃、勝部太の両氏に師事。フェリス女学院大学非常勤助手。二期会会員。本年7月にはCD「Kaku Toru Debut」をリリース。【後援会HP】 <http://www.kaku-toru.net/> 【公式ブログ】 <http://ameblo.jp/kakutoru/>